

政策第 120 号
令和2年(2020年)12月24日

関係団体 各位

北海道知事 鈴木 直道

「北海道新型コロナウイルス感染症対策要綱」の策定について
日頃より、道政へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

この度、道では、道民や事業者の理解と協力の下、関係者が相互に連携し新型コロナウイルス感染症への的確かつ迅速な対応を図るため、新型コロナウイルス感染症対策に関する基本的事項を規定した「北海道新型コロナウイルス感染症対策要綱」を策定しました。

本要綱は、道における新型コロナウイルス感染症対策に関する基本的事項や対策の立案、決定及び実施に関する手順などを示し、道が取り組む対応について道民や事業者の皆様と共有することにより、実効性のある対策を進めていこうとするものです。

つきましては、本要綱の趣旨についてご承知いただきますとともに、引き続き新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。

総合政策部政策局参事
担当：除村、濱名
電話：011-204-5106

北海道新型コロナウイルス感染症対策要綱

第1 目的

この要綱は、北海道における新型コロナウイルス感染症対策に関する基本的事項等を定め、道民、事業者の理解と協力の下、関係者が相互に連携し、新型コロナウイルス感染症への的確かつ迅速な対応を図ることを目的とする。

第2 定義

- 1 新型コロナウイルス感染症 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 24 年法律第 31 号。以下「特措法」という。）附則第 1 条の 2 第 1 項に規定する新型コロナウイルス感染症をいう。
- 2 新型コロナウイルス感染症対策 特措法第 22 条第 1 項の規定に基づき北海道新型コロナウイルス感染症対策本部が設置された時から、特措法第 25 条の規定に基づき廃止されるまでの間において、北海道が実施する対策（以下「対策」という。）をいう。

第3 対策に関する基本的事項

- 1 総合的な対策の実施
 - (1) 道は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律並びに特措法等の関係法令、北海道新型インフルエンザ等対策行動計画、北海道新型コロナウイルス感染症対策の対処方針に基づき、総合的かつ効果的に対策を実施する。
 - (2) 道は、社会経済に及ぼす影響を十分に考慮し、感染拡大防止と社会経済活動の維持・確保の両面から対策を実施する。
 - (3) 道は、対策の進捗状況等について点検を行い、より効果的な対策の実施に努める。
- 2 市町村等関係者との連携
 - (1) 道は、対策の実施に当たり、国、都府県、市町村その他関係機関・団体等と連携・協力を図る。
 - (2) 道は、保健所設置市をはじめ、住民に最も身近な行政機関である市町村との感染状況等の情報共有に努めるとともに、相互に連携し対策を実施する。
- 3 道民及び事業者の理解・協力
 - (1) 道は、道民及び事業者に対し、感染状況をはじめ、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識、新たな知見を踏まえた予防行動などについて、適時・

適切に情報発信を行い、対策への理解と協力を得られるよう努める。

- (2) 道は、道民及び事業者が感染リスクの低減に資するライフスタイルやビジネススタイルを实践する「北海道スタイル」の浸透・定着を促進する。
- (3) 道は、道民及び事業者に対し、感染者の早期発見に有効な北海道コロナ通知システム及び国の接触確認アプリ（COCOA）の活用を促進する。

4 感染者情報の公表

- (1) 道は、新型コロナウイルス感染症に罹患した者の年代、性別、国籍、居住地、行動歴等の情報に関する公表については、国の公表基準を踏まえつつ、別に定める基準に基づき適切に実施する。
- (2) 感染者情報の公表に当たっては、個人が特定されないよう十分配慮する。

5 人権侵害の防止

道は、新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見、誹謗中傷など、感染者やその家族、医療従事者等の人権を侵害する行為を防ぐため、正しい知識の普及や理解促進、正確で適切な情報提供、冷静な行動に向けた働きかけ、相談対応その他の必要な取組を実施する。

第4 対策の立案、決定及び実施に関する事項

1 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部

道は、対策に関する総合調整及び重要事項の決定は、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部において実施する。

2 警戒ステージの設定と運用

- (1) 道は、感染拡大の兆候を早期に捉え、感染状況や医療提供体制への負荷の状況などに応じた対策を的確に講ずるため、目安となる段階的な指標と各段階における注意喚起や協力要請などの対応の考え方を示す警戒ステージを設定する。
- (2) 警戒ステージの運用に当たっては、全道域での取組を基本としつつ、必要に応じて特定の地域や業態を対象とするなど柔軟に対応する。
- (3) 行動等の制限につながる協力要請を行う場合には、特措法に基づき実施するとともに、その制限は必要最小限とする。
- (4) 施設の使用制限等に関する協力要請を行う場合には、事業者の理解と協力が得られるよう、迅速な情報提供や適切な支援を検討するなど、実効性の確保に努める。

3 北海道新型コロナウイルス感染症対策有識者会議の設置

- (1) 道は、対策の立案、決定及び実施に当たり、必要な意見を聴取するため、医

療、福祉、経済、産業、労働、教育、法務、地方行政等の有識者等で構成する北海道新型コロナウイルス感染症対策有識者会議（以下「有識者会議」という。）を設置する。

(2) 有識者会議の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

4 意見等の聴取

(1) 道は、対策の立案、決定及び実施に当たっては、必要に応じ、前項に定める有識者会議のほか、北海道感染症危機管理対策協議会設置要綱に基づき設置する新型コロナウイルス感染症対策専門会議（以下「専門会議」という。）の意見や見解を聴取する。

(2) 以下の措置を行う場合は、事前に有識者会議及び専門会議の意見等を聴取するとともに、事前に市町村や関係団体等へ情報提供する。

ただし、各会議について、緊急を要するなど開催が困難な場合には、構成員から個別に意見等を聴取することができる。

① 警戒ステージの移行に関する措置

② 特措法第 24 条第 9 項及び第 45 条に基づく措置

第 5 その他

この要綱に規定するもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附則

この要綱は、令和 2 年 12 月 24 日から施行する。

北海道新型コロナウイルス感染症対策要綱の概要

【第1 目的】

北海道における新型コロナウイルス感染症対策に関する基本的事項等を定め、道民、事業者の理解と協力の下、関係者が相互に連携し、新型コロナウイルス感染症への的確かつ迅速な対応を図る

【第2 定義】

- 1 新型コロナウイルス感染症：特措法附則第1条の2第1項に規定する新型コロナウイルス感染症
- 2 新型コロナウイルス感染症対策：特措法に基づく北海道新型コロナウイルス感染症対策本部の設置期間における道の対策

【第3 対策に関する基本的事項】

- 1 総合的な対策の実施
 - (1) 感染症法並びに特措法等関係法令、道の行動計画、対処方針に基づき、総合的かつ効果的に対策を実施
 - (2) 社会経済に及ぼす影響を十分考慮し、感染拡大防止と社会経済活動の維持・確保の両面から対策を実施
 - (3) 対策の進捗状況等について点検を行い、より効果的な対策の実施に努めること
- 2 市町村等関係者との連携
 - (1) 国、都府県、市町村、その他関係機関・団体等と連携・協力
 - (2) 保健所設置市をはじめ、住民に最も身近な行政機関である市町村と情報共有に努め、相互に連携し対策を実施
- 3 道民及び事業者の理解・協力
 - (1) 正しい知識等について適時・適切に情報発信
 - (2) 「新北海道スタイル」の浸透・定着に向けた普及啓発等の実施
 - (3) 北海道コロナ通知システム及び国の接触確認アプリの活用促進

4 感染者情報の公表

- (1) 国の公表基準を踏まえ、別に定める基準に基づき適切に実施
- (2) 公表に当たっては、個人が特定されないよう十分配慮

5 人権侵害の防止

感染症に関する差別や偏見、誹謗中傷など、人権侵害を防ぐため、正しい知識の普及や理解促進、適切な情報提供、冷静な行動に向けた働きかけ、相談対応その他の必要な対策を実施

【第4 対策の立案、決定及び実施に関する事項】

- 1 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部
対策の総合調整及び重要事項の決定は、対策本部で実施
- 2 警戒ステージの設定と運用
 - (1) 感染状況等に応じた対策を的確に講ずるため、警戒ステージを設定
 - (2) 運用に当たっては、全道域の取組を基本に、必要に応じて特定地域・業態を対象とするなど柔軟に対応
 - (3) 行動等の制限につながる協力要請を行う場合には、特措法に基づき実施し、その制限は最小限
 - (4) 施設の使用制限等の協力要請を行う場合は、事業者の理解と協力が得られるよう、迅速な情報提供や適切な支援を検討するなど、実効性の確保に努めること
- 3 北海道新型コロナウイルス感染症対策有識者会議の設置
 - (1) 対策の立案等に当たり、必要な意見を聴取するため、幅広い分野の有識者で構成する有識者会議を設置
 - (2) 有識者会議の組織及び運営に関して必要な事項は別定
- 4 意見等の聴取
 - (1) 対策の立案等に当たり、必要に応じ有識者会議や専門会議の意見や見解を聴取
 - (2) 警戒ステージの移行や特措法第24条第9項等に基づく措置を行う場合は、事前に有識者会議及び専門会議の意見等を聴取、市町村や関係団体等へ情報提供

【第5 その他】

要綱に規定するもののほか、必要な事項は別定